

**2026年3月期 第3四半期  
決算報告資料**

**松井証券株式会社**

2026年1月28日

# INDEX

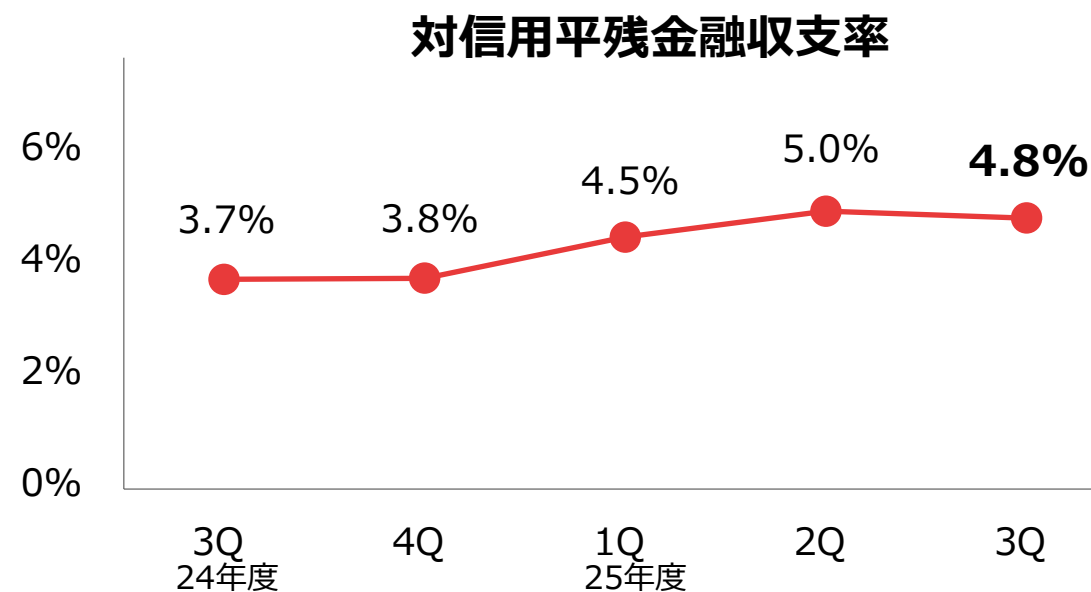
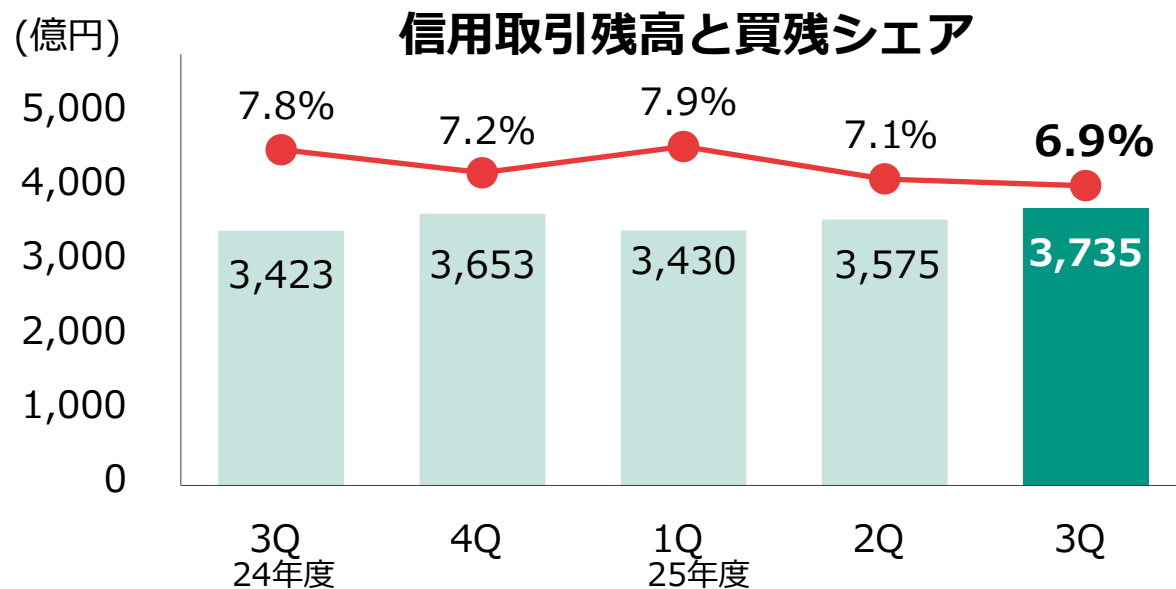
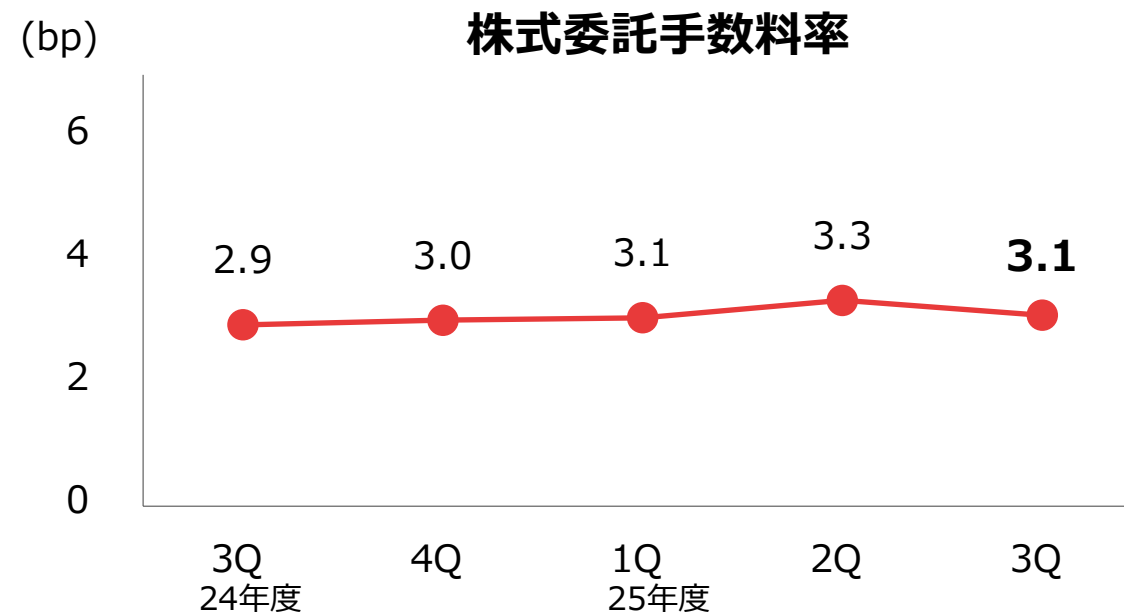
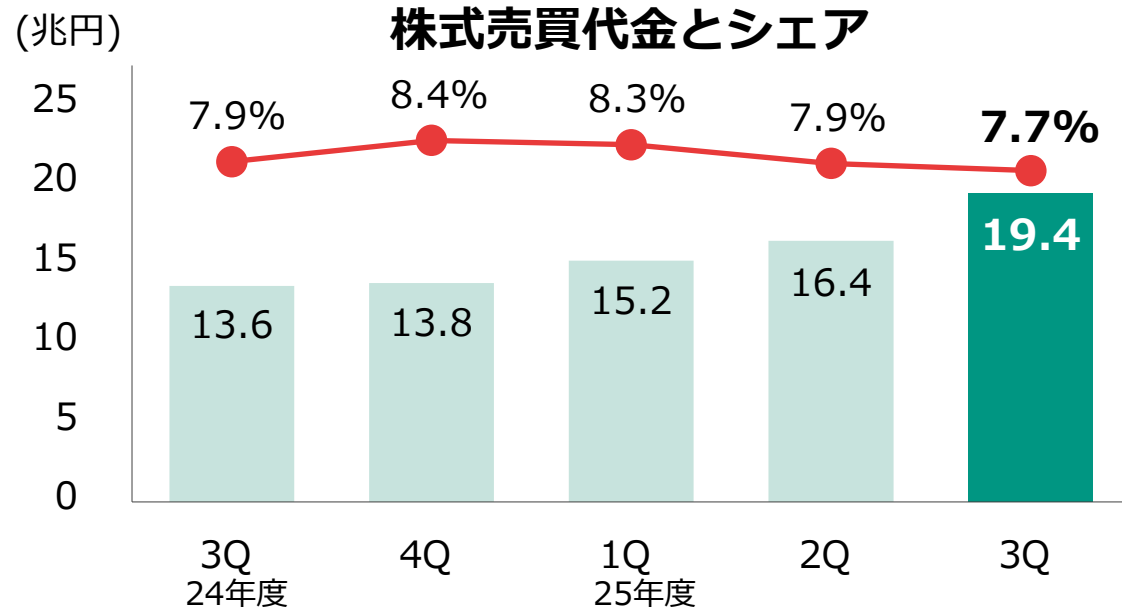
**01 決算の状況**

**02 ビジネスの状況**

**03 経営戦略・取組み施策**

**Appendix**

# ビジネスの概況



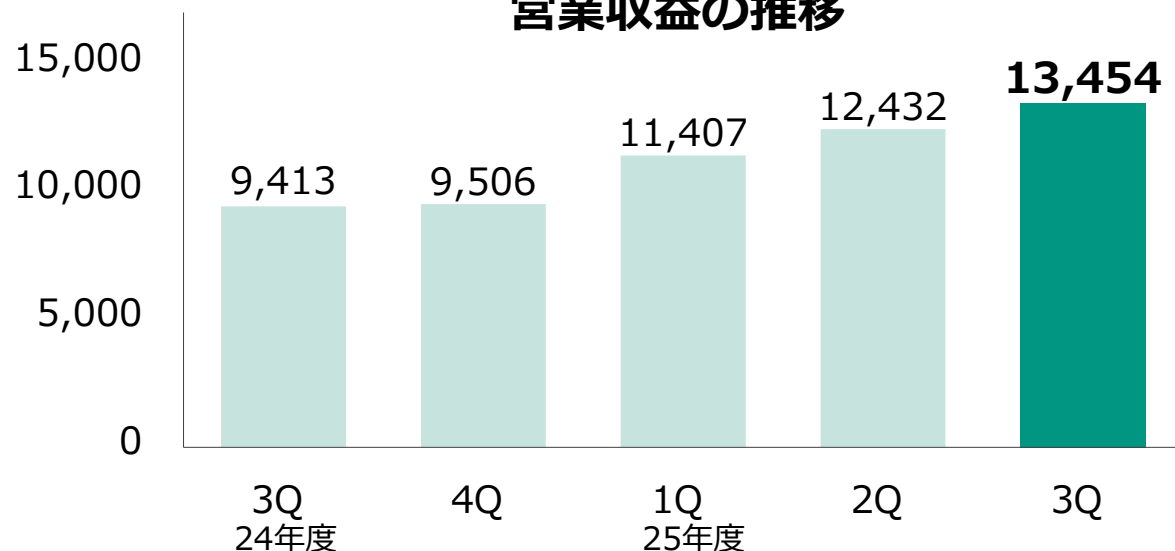
# 決算の概況

MATSUI

松井証券

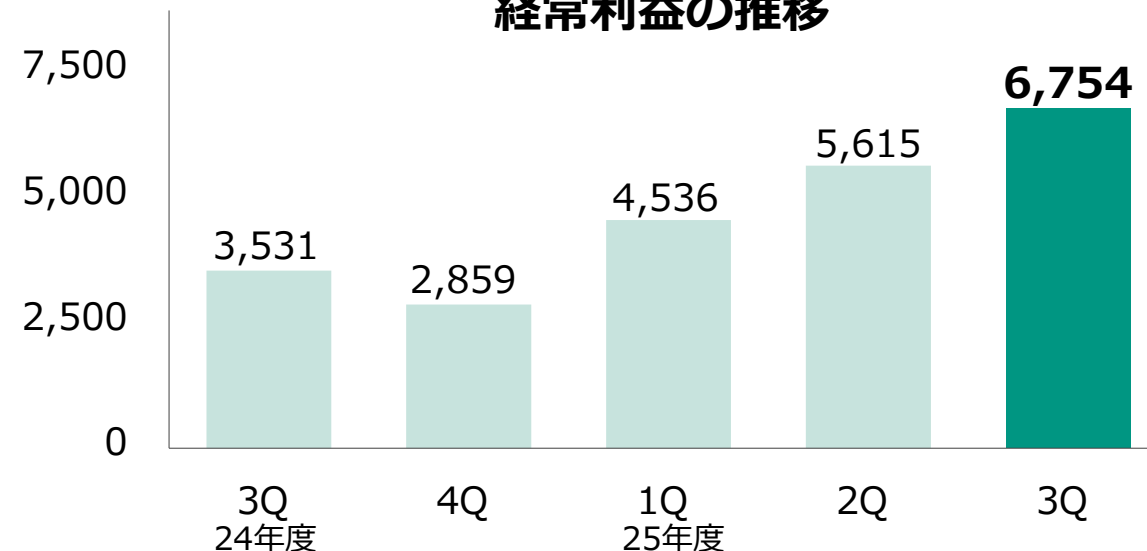
(百万円)

## 営業収益の推移



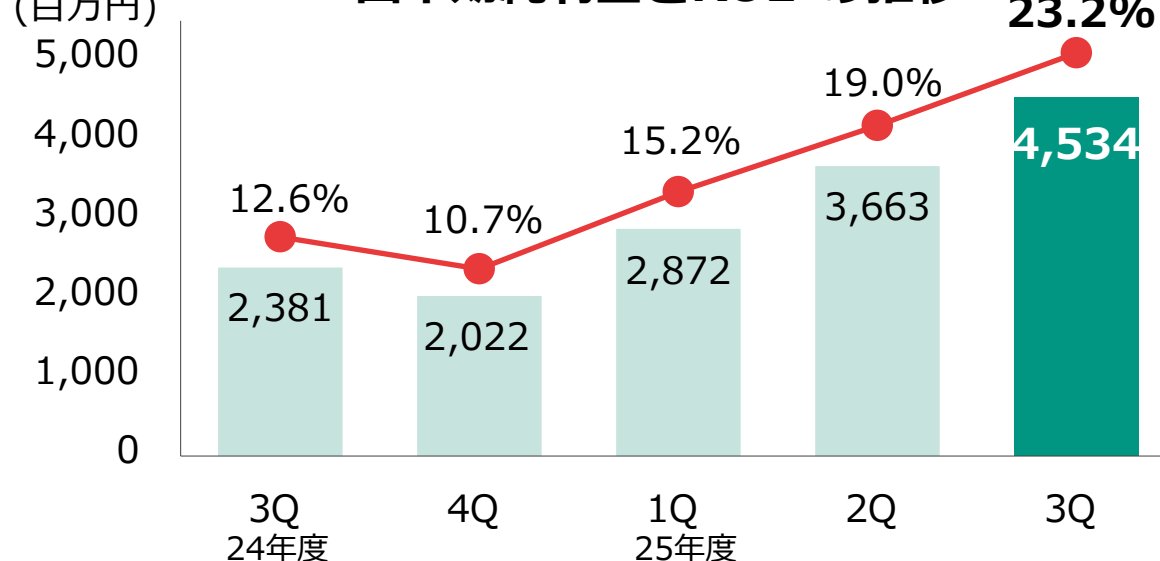
(百万円)

## 経常利益の推移

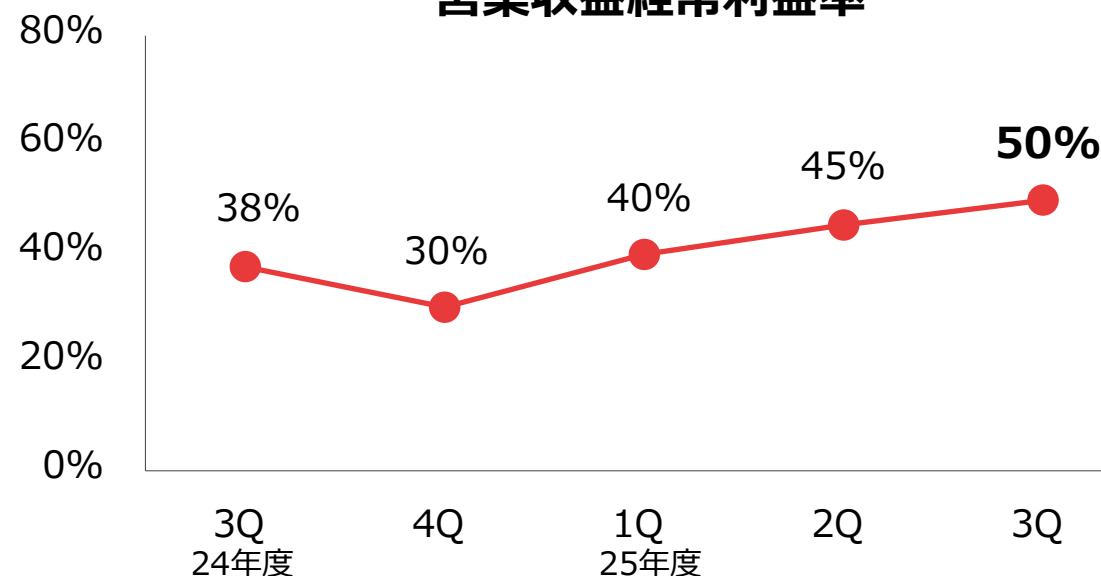


(百万円)

## 四半期純利益とROE<sup>1</sup>の推移



## 営業収益経常利益率



注1：ROEは各四半期毎に年換算して算出

# 決算の状況

---

# 26年3月期3Qの業績（前年同期比）①

営業収益は**373億円**（前年同期比**26%増**）

経常利益は**169億円**（同**36%増**）、当期純利益は**111億円**（同**31%増**）

（単位：百万円）

	25年3月期3Q(9ヶ月)	26年3月期3Q(9ヶ月)	前年同期比
営業収益	29,698	37,293	26%
純営業収益	28,324	34,952	23%
販管費	15,848	18,443	16%
営業利益	12,476	16,509	32%
経常利益	12,433	16,905	36%
当期純利益	8,479	11,069	31%
営業収益経常利益率	42%	45%	-
当社株式売買代金（兆円）	40.7	51.1	26%
当社信用取引平残（億円）	3,664	3,473	-5%

# 26年3月期3Qの業績（前年同期比）②

受入手数料は**181億円**（前年同期比**19%増**）  
金融収支は**125億円**（同**24%増**）

（単位：百万円）

	25年3月期3Q(9ヶ月)	26年3月期3Q(9ヶ月)	前年同期比
受入手数料	15,197	18,083	19%
委託手数料	14,387	17,217	20%
株式・ETF	13,549	16,457	21%
先物・オプション	839	759	-9%
その他	810	866	7%
トレーディング損益	3,052	4,419	45%
金融収支	10,074	12,451	24%
金融収益	11,449	14,792	29%
金融費用	1,374	2,341	70%
純営業収益	28,324	34,952	23%

# 26年3月期3Qの業績（前年同期比）③

## 販管費は**184億円**（前年同期比**16%増**）

（単位：百万円）

	25年3月期3Q(9ヶ月)	26年3月期3Q(9ヶ月)	前年同期比
取引関係費	4,842	5,912	22%
取引所・協会費	1,159	1,330	15%
通信・運送費	981	1,060	8%
広告宣伝費	1,834	2,549	39%
人件費	2,975	3,527	19%
不動産関係費	826	910	10%
事務費	3,974	4,700	18%
減価償却費	2,683	2,774	3%
租税公課	351	425	21%
貸倒引当金繰入	11	△ 28	-
その他	186	222	19%
販管費合計	15,848	18,443	16%

# 26年3月期3Qの業績（直前四半期比）①

営業収益は**135億円**（直前四半期比**8%増**）  
経常利益は**68億円**（同**20%増**）、当期純利益は**45億円**（同**24%増**）

（単位：百万円）

	26年3月期2Q	26年3月期3Q	直前Q比
営業収益	12,432	13,454	8%
純営業収益	11,610	12,629	9%
販管費	6,016	6,383	6%
営業利益	5,594	6,247	12%
経常利益	5,615	6,754	20%
当期純利益	3,663	4,534	24%
営業収益経常利益率	45%	50%	-
当社株式売買代金（兆円）	16.4	19.4	18%
当社信用取引平残（億円）	3,388	3,745	11%

# 26年3月期3Qの業績（直前四半期比）②

受入手数料は**67億円**（直前四半期比**10%増**）  
金融収支は**45億円**（同**7%増**）

（単位：百万円）

	26年3月期2Q	26年3月期3Q	直前Q比
受入手数料	6,101	6,736	10%
委託手数料	5,823	6,398	10%
株式・ETF	5,593	6,143	10%
先物・オプション	230	254	11%
その他	278	338	22%
トレーディング損益	1,295	1,365	5%
金融収支	4,214	4,529	7%
金融収益	5,036	5,354	6%
金融費用	822	825	0%
純営業収益	11,610	12,629	9%

# 26年3月期3Qの業績（直前四半期比）③

## 販管費は64億円（直前四半期比6%増）

（単位：百万円）

	26年3月期2Q	26年3月期3Q	直前Q比
取引関係費	1,849	2,139	16%
取引所・協会費	439	458	4%
通信・運送費	347	351	1%
広告宣伝費	741	975	32%
人件費	1,132	1,169	3%
不動産関係費	303	302	-0%
事務費	1,600	1,635	2%
減価償却費	911	944	4%
租税公課	138	155	12%
貸倒引当金繰入	3	△ 28	-
その他	81	67	-17%
販管費合計	6,016	6,383	6%

## 金利上昇時のBSにおける影響範囲と業績への影響

### 収益増加（金融収益）

主に定期預金で運用  
金利上昇により  
運用収益増加

### 運用

預託金  
**7,739億円**

### 調達

預かり金  
4,850億円

受入保証金  
3,668億円

### ニュートラルor

### 収益増加（金融収益）

貸付金利を引き上げれば収益増加（他社動向の影響）

信用取引貸付金  
（信用買残高）  
**3,371億円**

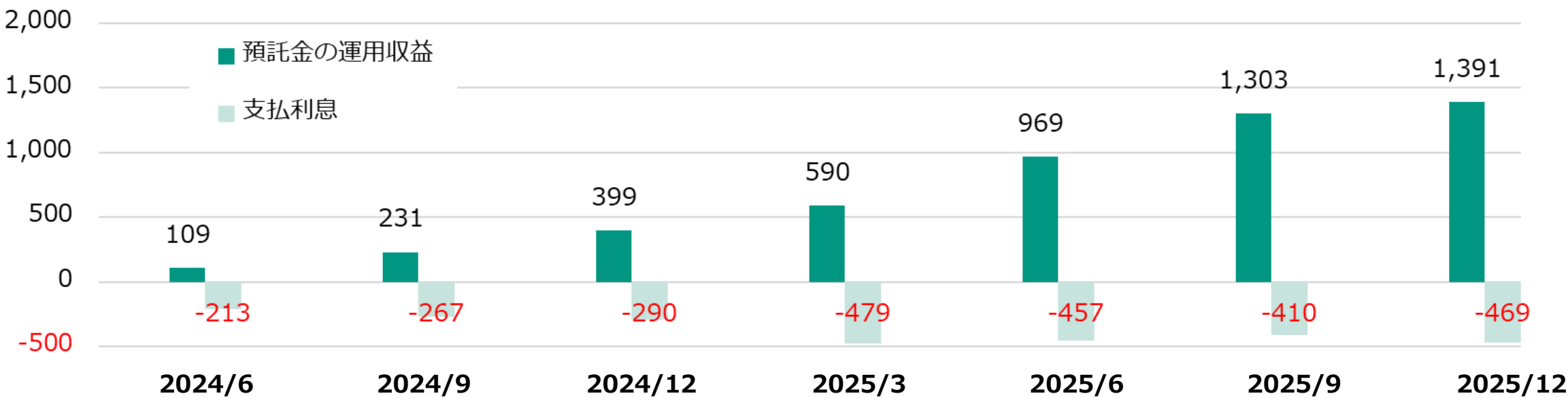
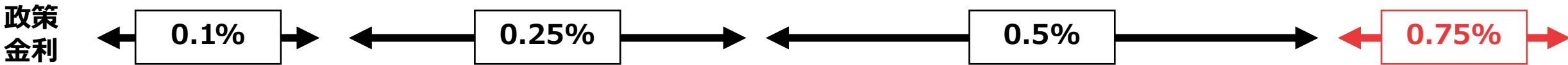
借入金  
**2,684億円**

### 費用増加（金融費用）

信用取引の資金調達  
コストの上昇により  
費用増加

## 預託金の増加と定期預金金利の上昇により運用収益が増加 支払利息も増加するものの収支は拡大

注) 運用収益・支払利息は四半期の数値  
その他は、四半期末の数値



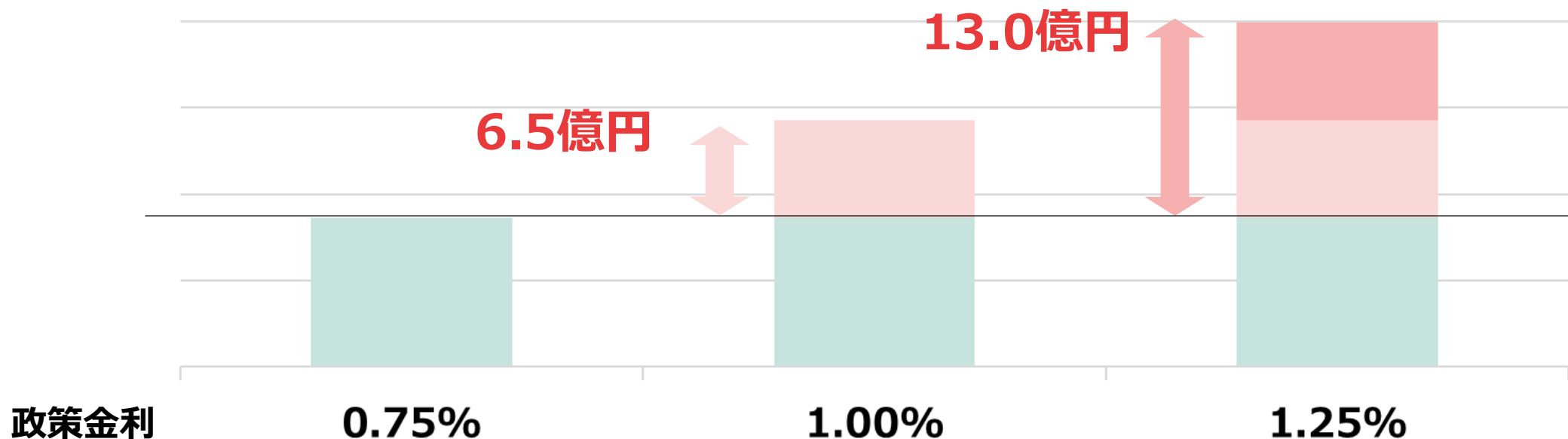
預託金	657,712	602,212	661,212	621,312	672,412	774,412	773,912
信用取引借入金	15,748	7,027	6,607	10,983	9,634	10,574	4,503
短期借入金	285,900	270,000	263,000	302,950	262,950	222,900	263,900

## 政策金利+25bpあたり6.5億円/年の増収

### ■ 預託金の運用収益と支払利息の差額の推移イメージ

#### 【シミュレーションの前提】

- ✓ 預託金の運用額7,000億円、借入金3,000億円
- ✓ 政策金利25bp上昇につき、運用金利20bp・調達金利25bpアップ
- ✓  $7,000\text{億円} \times 20\text{bp} - 3,000\text{億円} \times 25\text{bp} = 6.5\text{億円}$



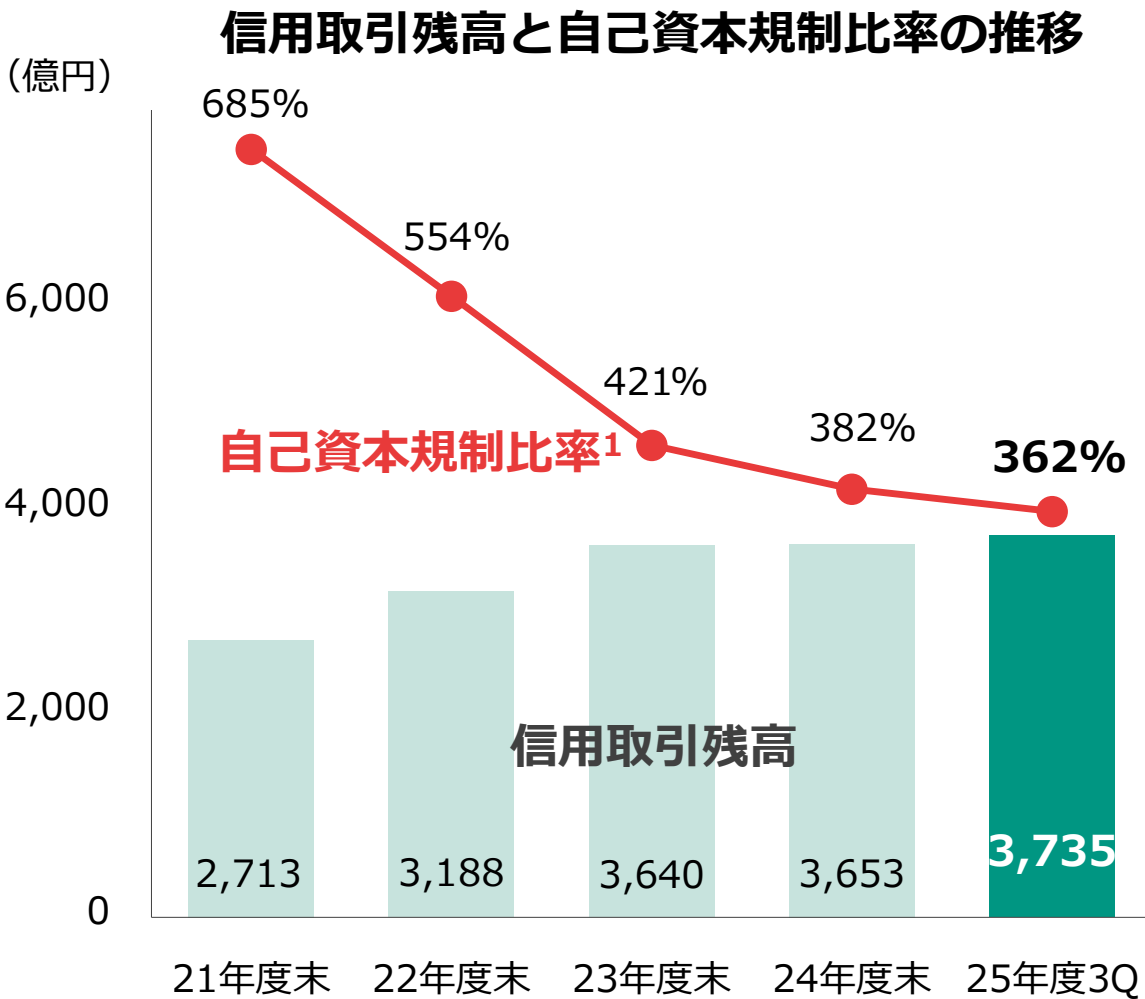
# 自己資本規制比率

現在の事業を支える上で、十分な規模の自己資本が積みあがっており  
現状における適正な水準を達成している

自己資本規制比率（2025年12月末）

(単位：百万円)		
(億円)		
基本的項目 (A)		75,542
補完的項目	その他有価証券評価差額金(評価益)等	2,086
	金融商品取引責任準備金等	5,188
	一般貸倒引当金	6
計 (B)		7,281
控除資産 (C)		25,181
固定化されていない自己資本 (A) + (B) - (C) (D)		57,643
リスク相当額	市場リスク相当額	263
	取引先リスク相当額	10,116
	基礎的リスク相当額	5,510
計 (E)		15,890
自己資本規制比率 (D)/(E)		362%

※ 自己資本規制比率は社外流出後



## 2026年3月期は、1株あたり25円の中間配当を実施 期末の配当予定額は、2月下旬に発表

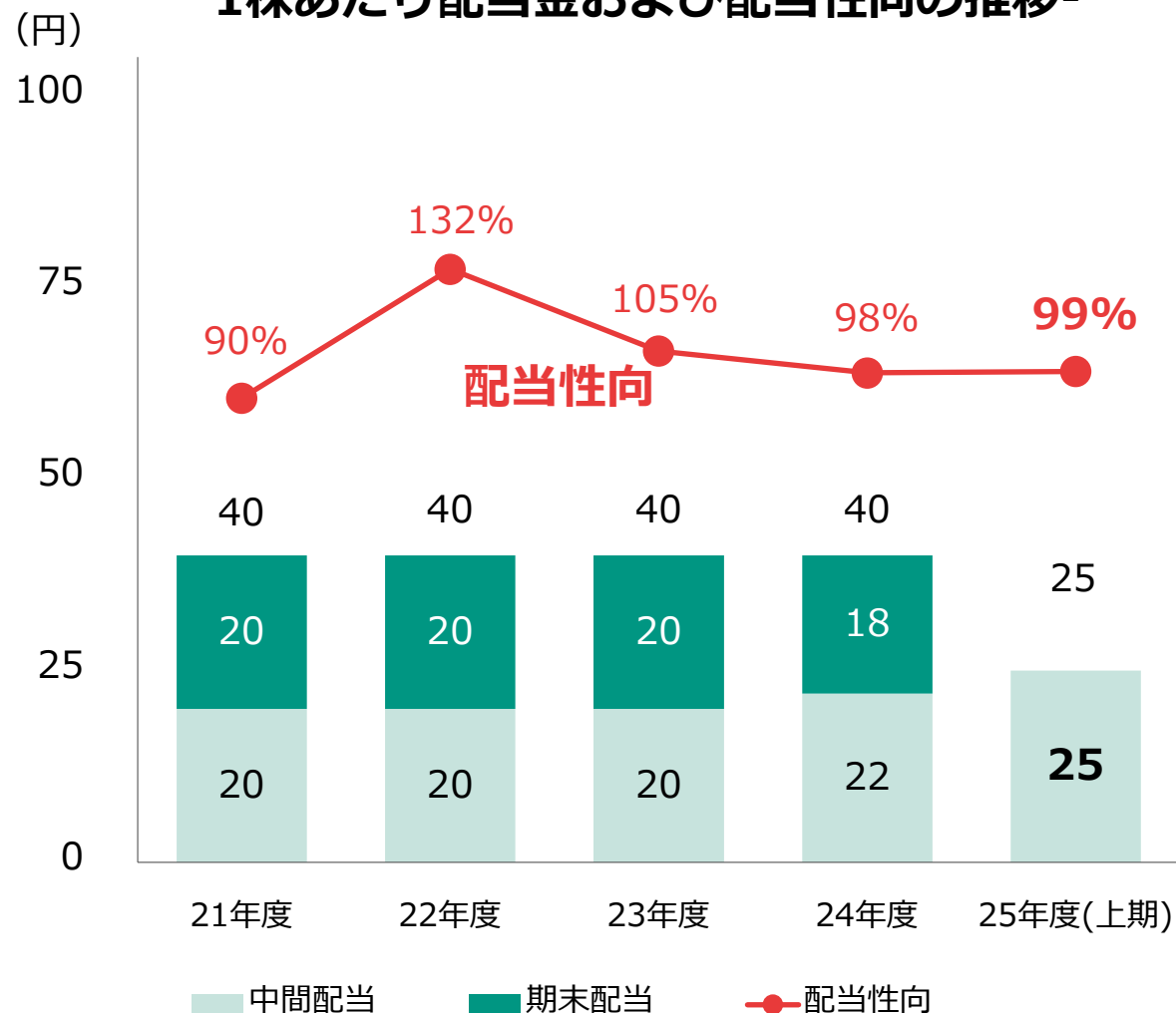
### 2026年3月期の中間配当

- 中間配当 : 1株あたり**25円**
- 配当性向 : 99%
- DOE : 16.5%
- ROE : 16.8%

### 配当政策の基本方針

- 配当性向 : 60%以上  
且つ
- 純資産配当率 (DOE) : 8%以上

### 1株あたり配当金および配当性向の推移<sup>1</sup>



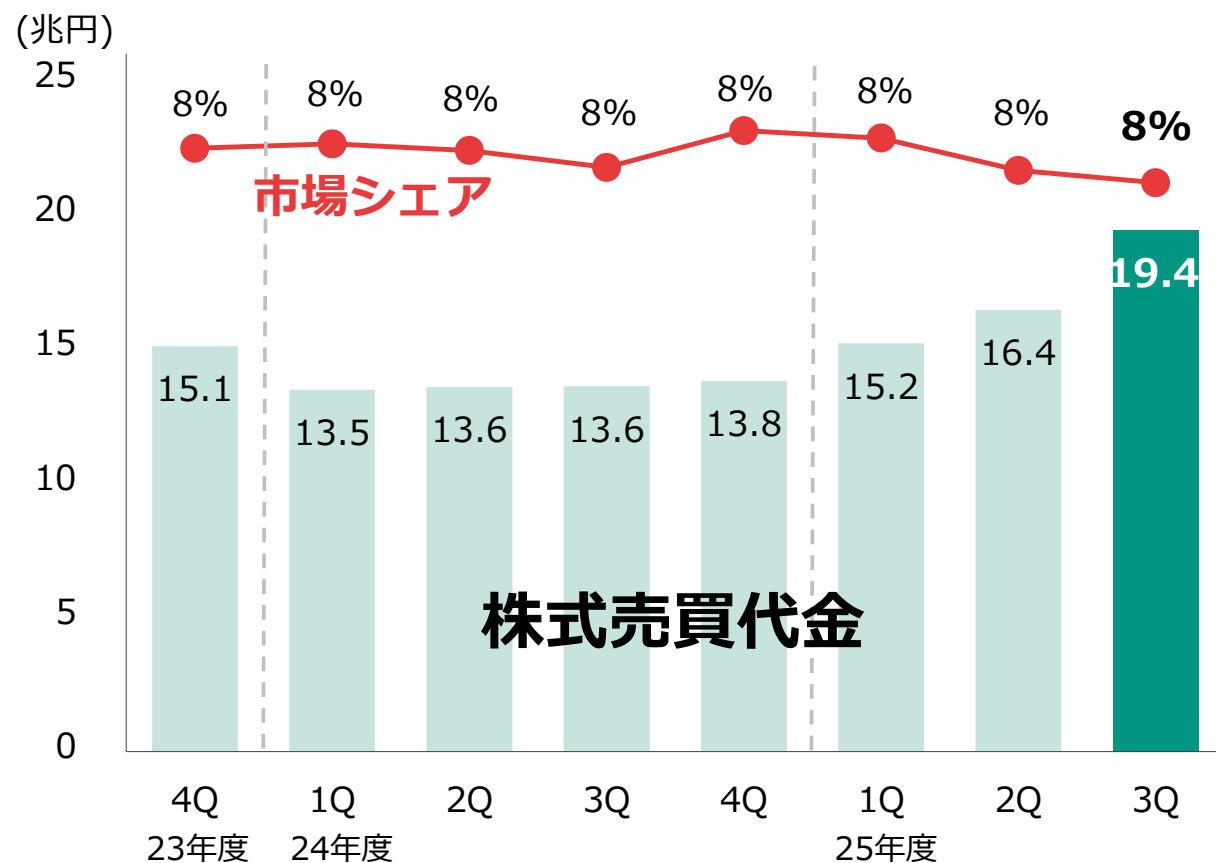
注1：配当性向は普通配当に対する実績

# ビジネスの状況

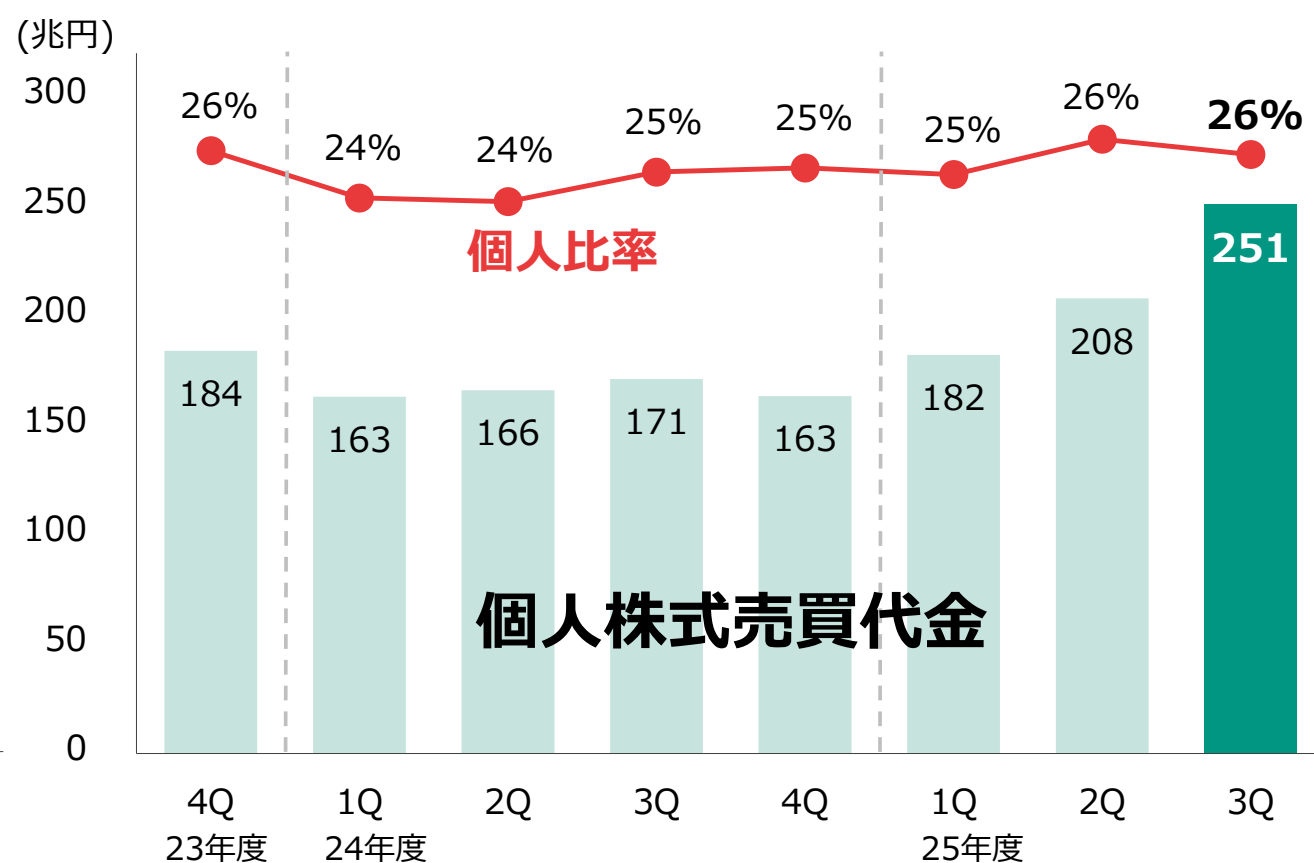
---

当社の市場シェアは **8%**

## 株式売買代金と市場シェア



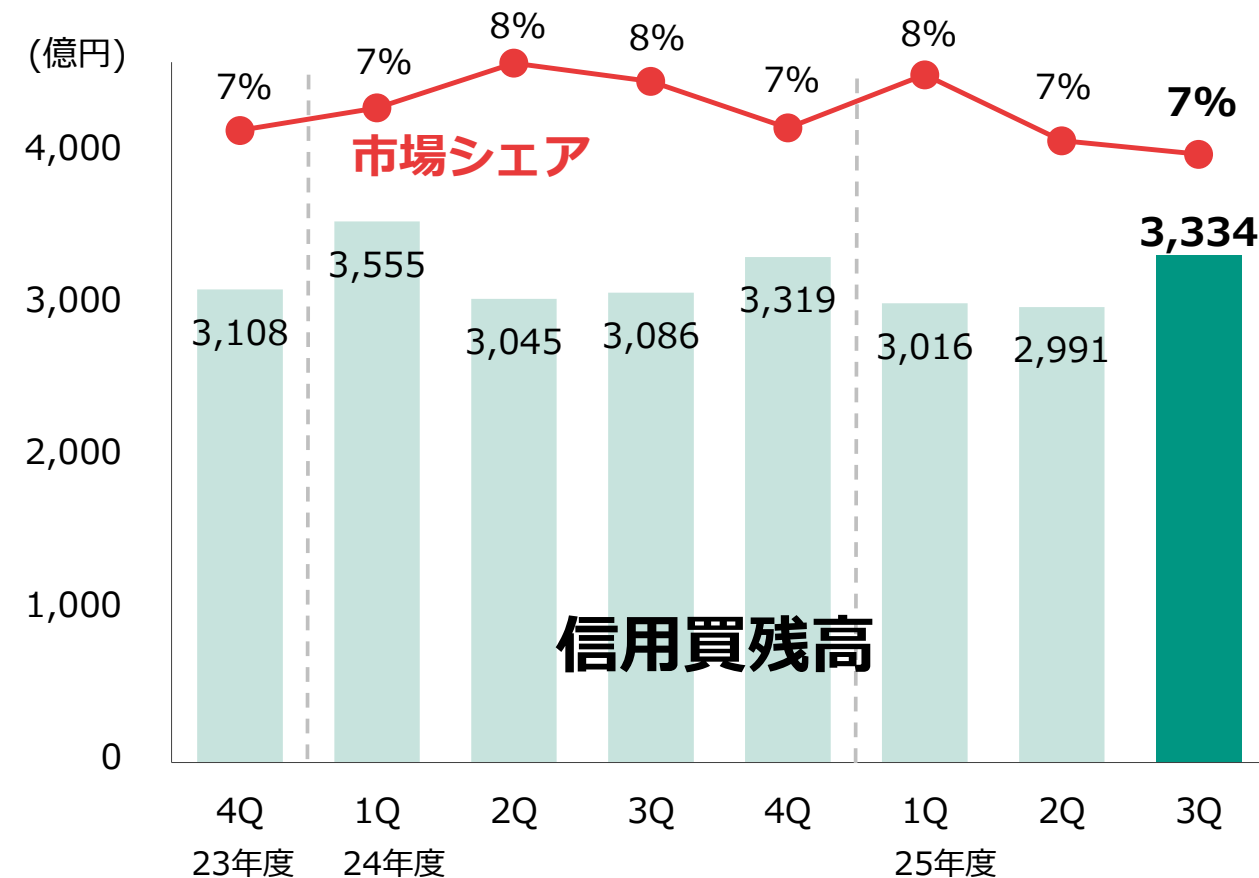
## 個人株式売買代金<sup>1</sup>と個人比率



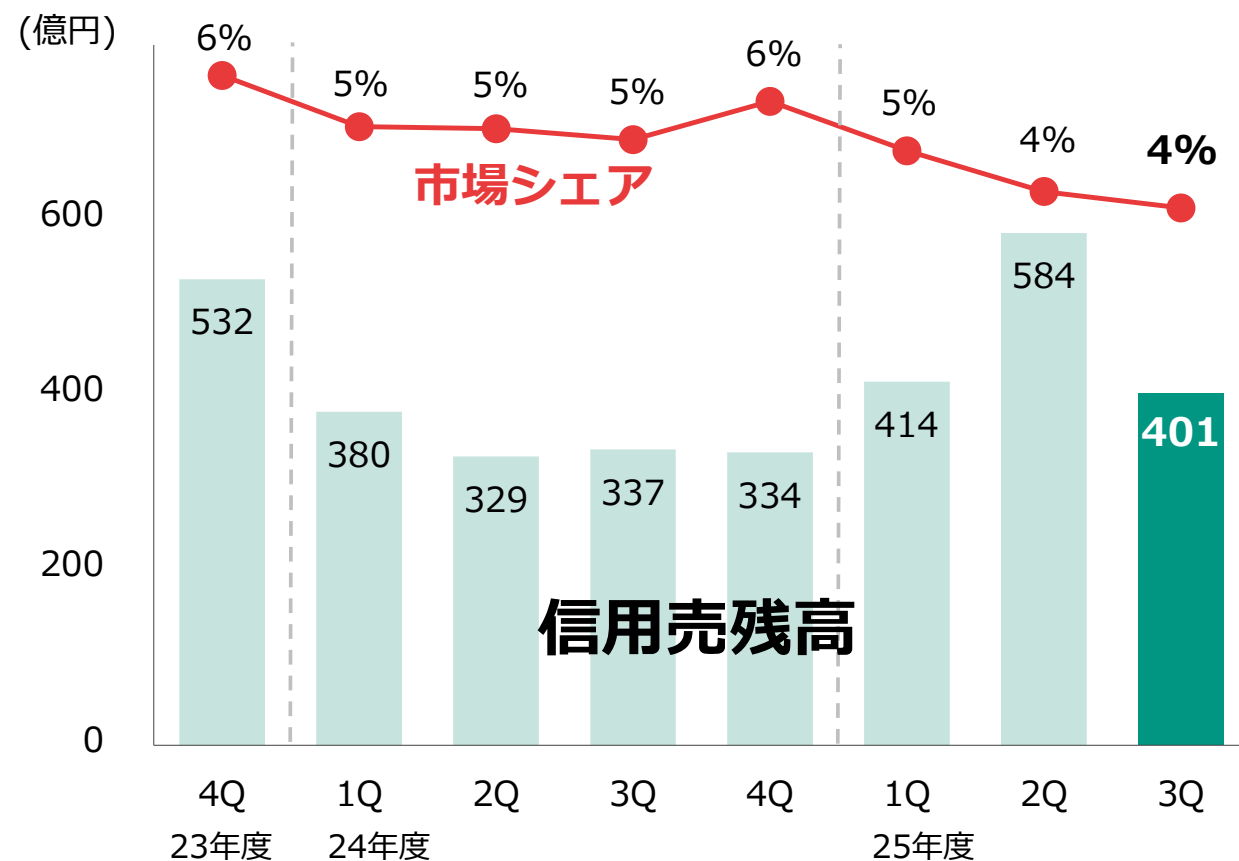
# 信用取引残高

当社の市場シェアは、買残高 **7%**、売残高 **4%**

## 買残高と市場シェア

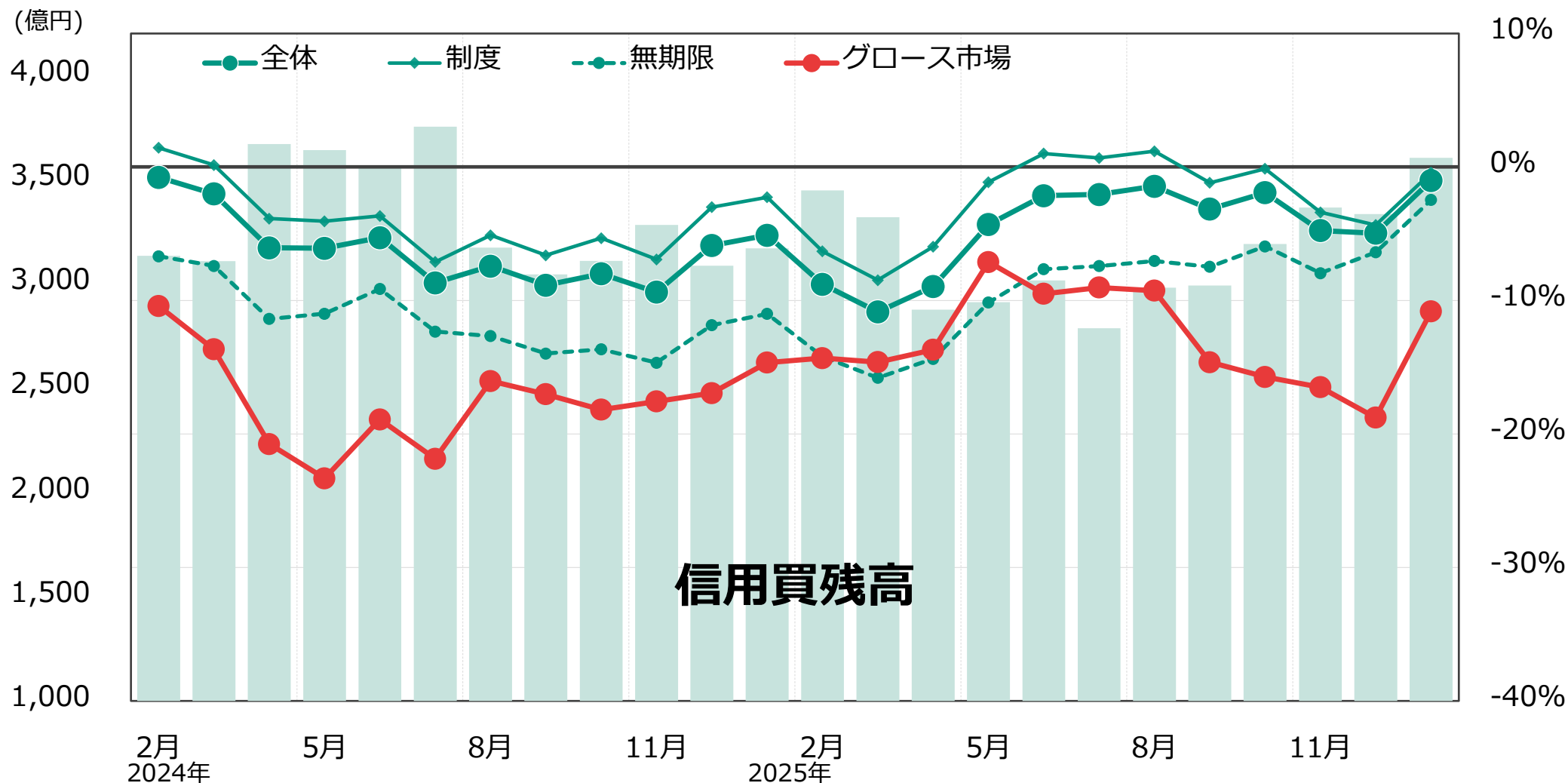


## 売残高と市場シェア



# 信用取引買残高に対する評価損益率

1月20日時点の評価損益率（全体）は **-1.0%**  
グロース市場における評価損益率は **-10.8%**

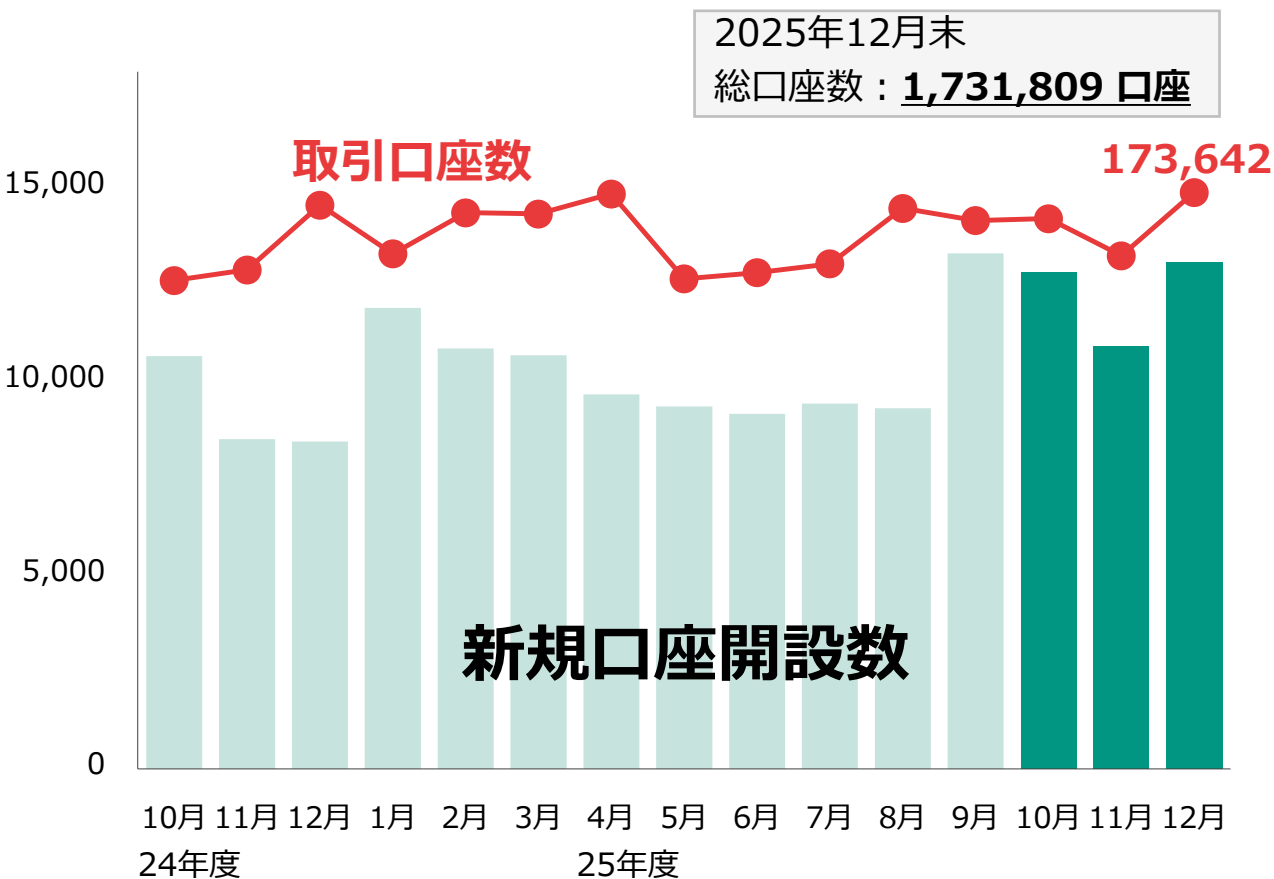


※データは月末時点

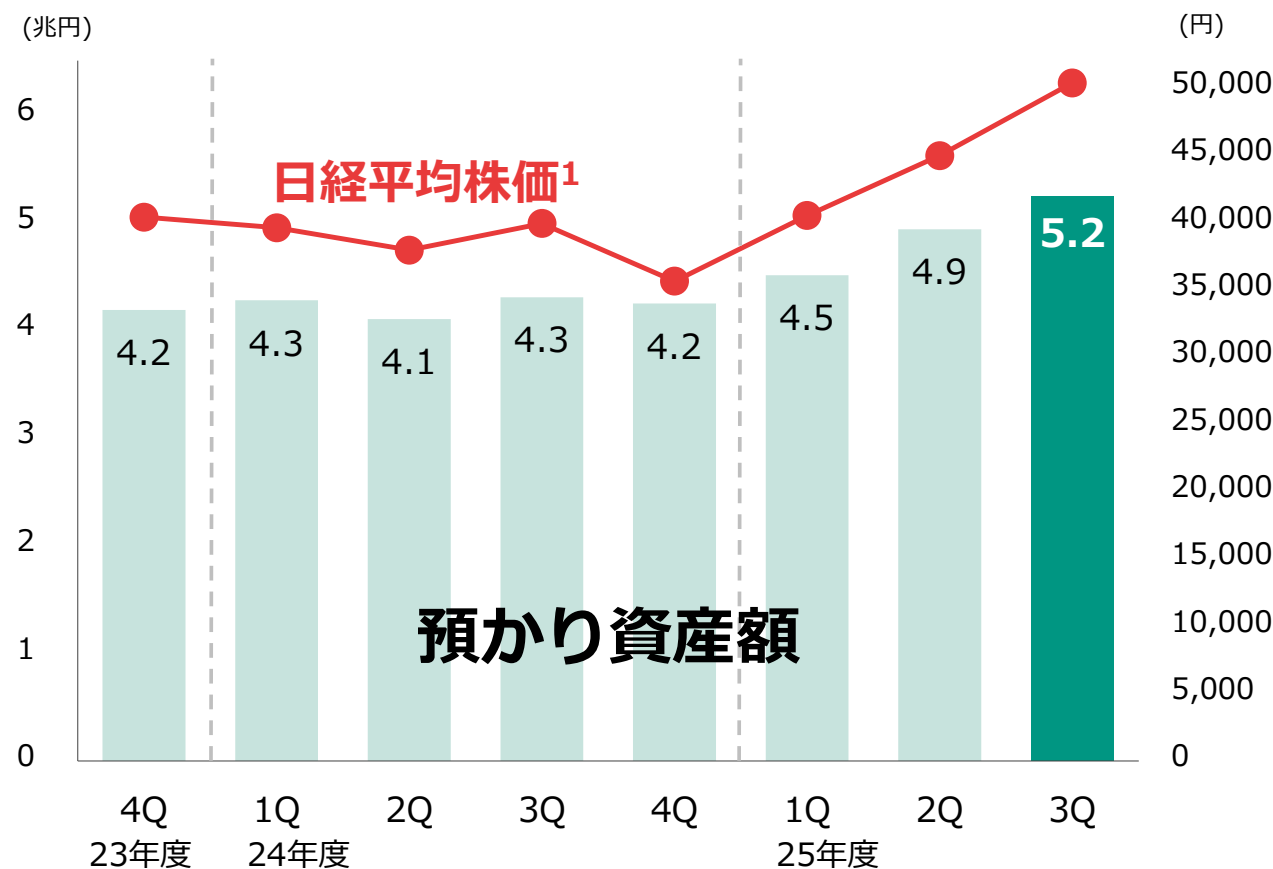
# 口座数・預かり資産

3Qの新規口座開設数は月間平均 **約12,300口座**

## 口座数の推移



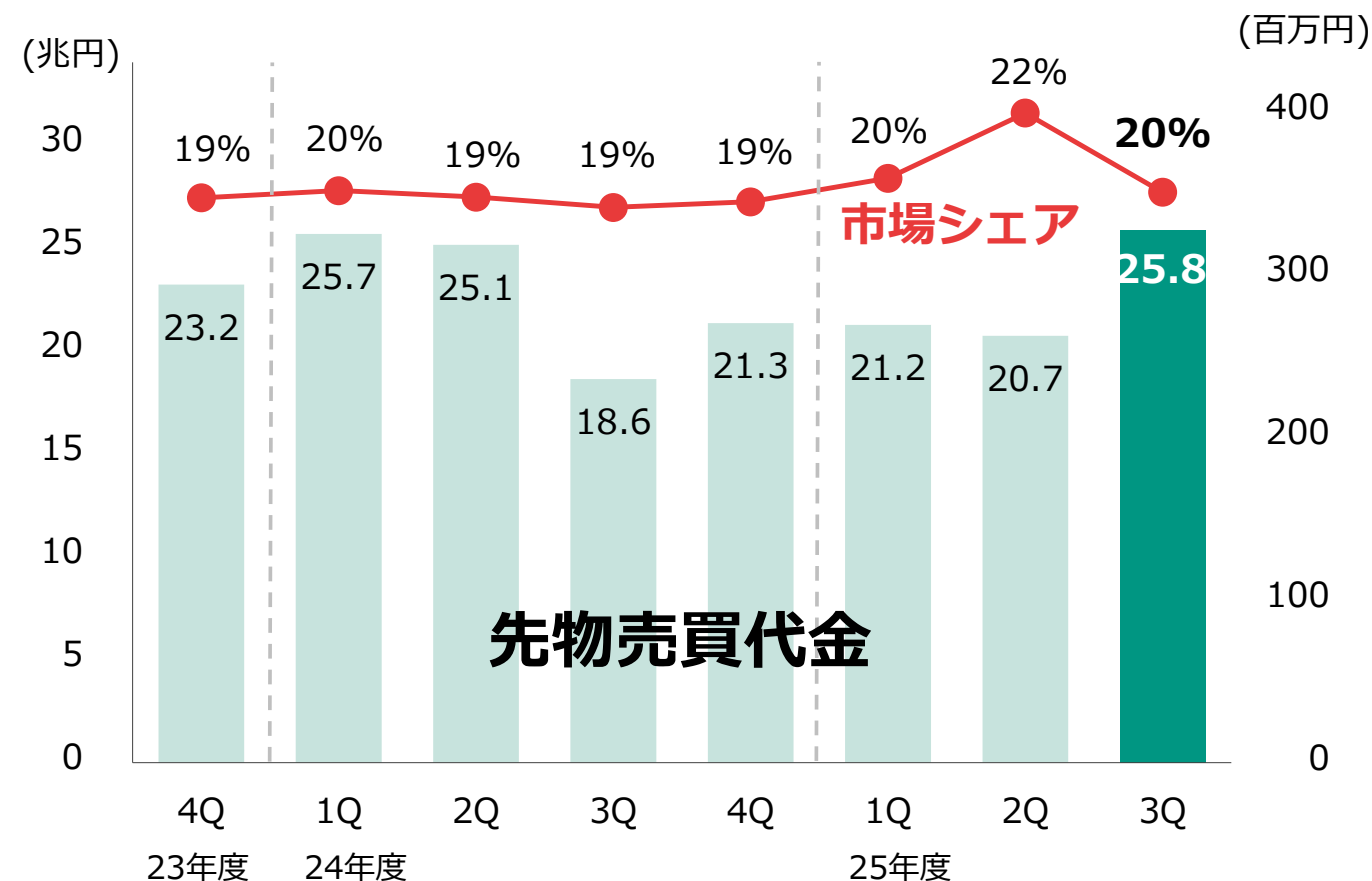
## 預かり資産



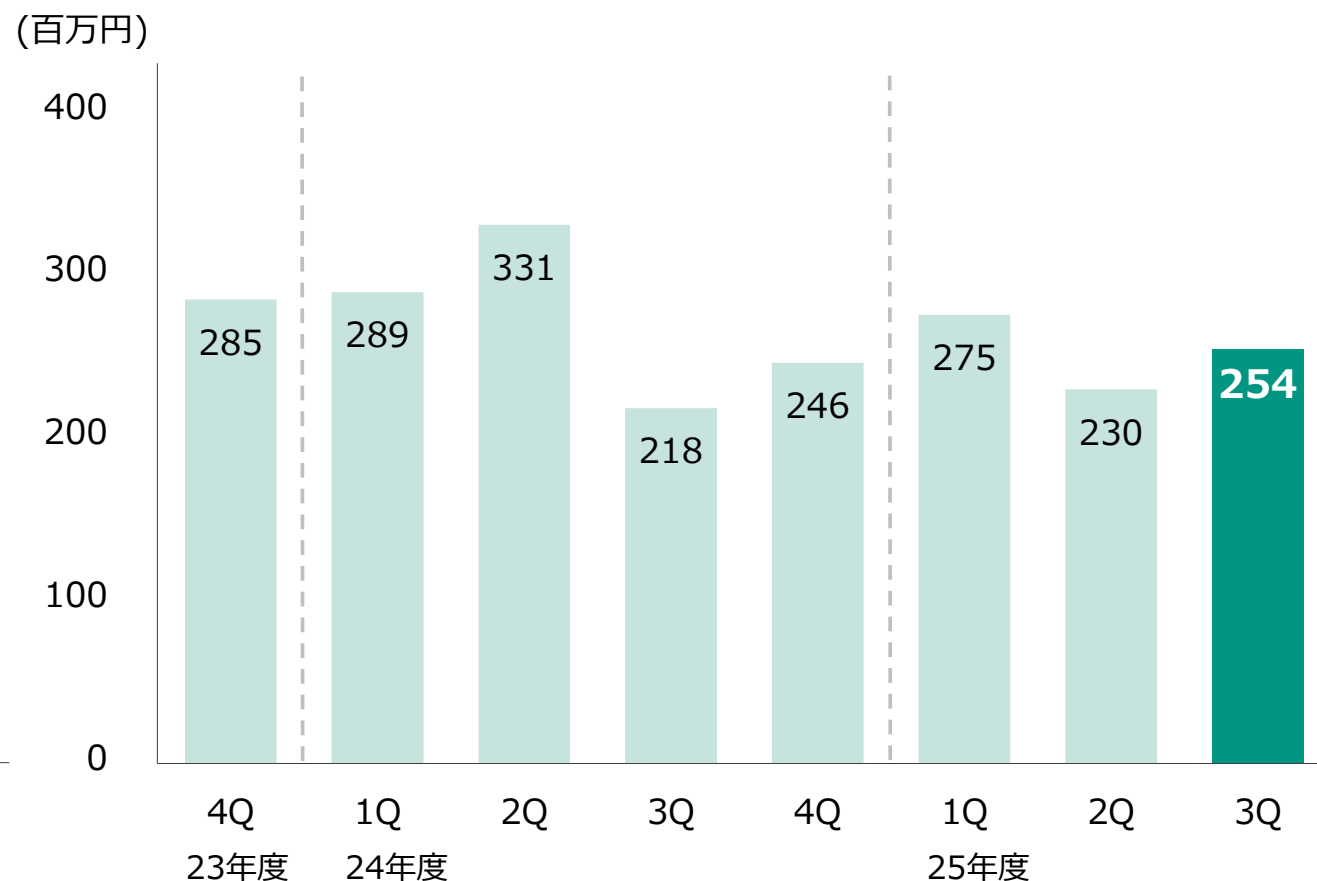
注1：日経平均株価は各期末終値

## 当社の市場シェアは 20%

### 先物売買代金と市場シェア

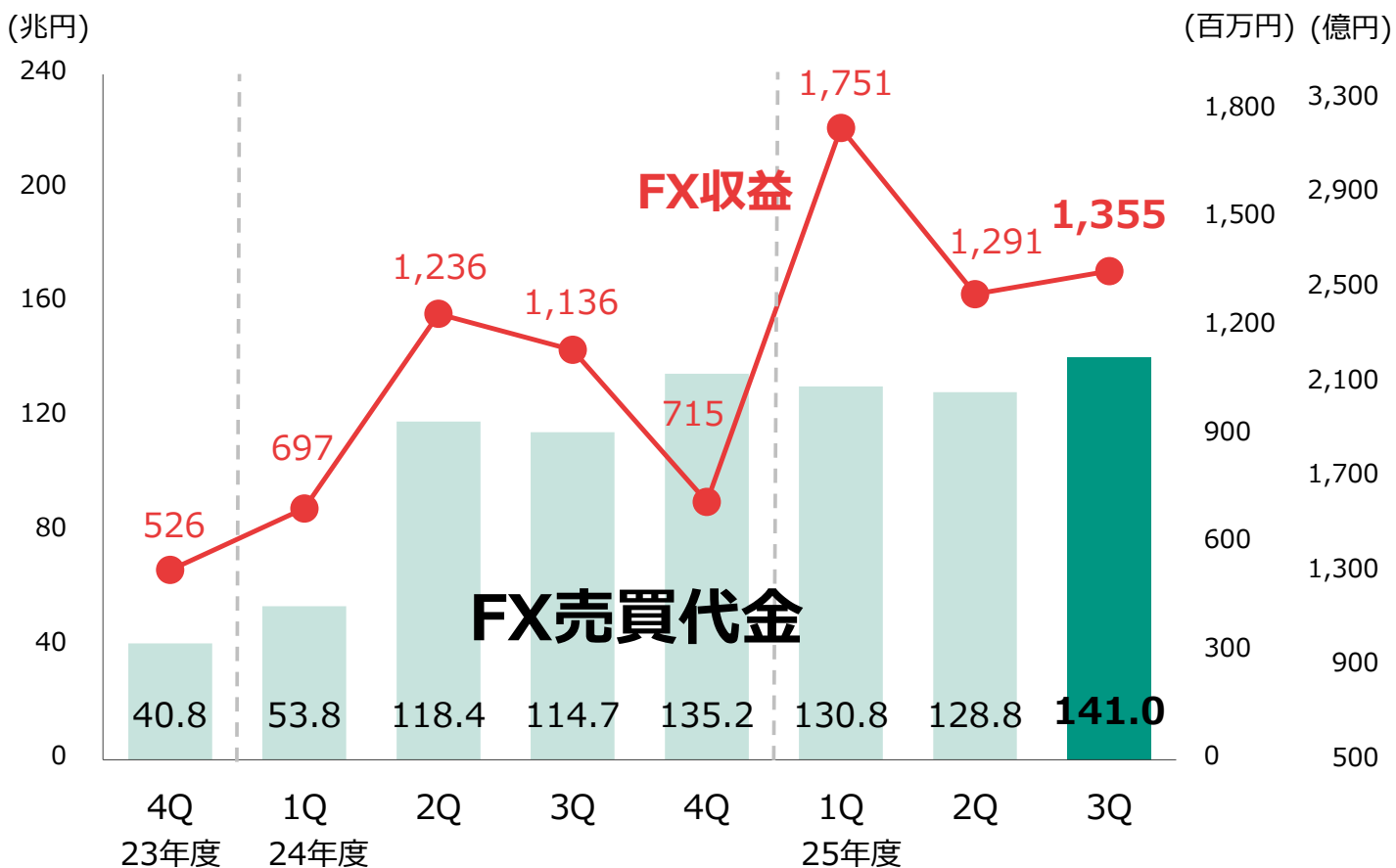


### 先物・オプション収益

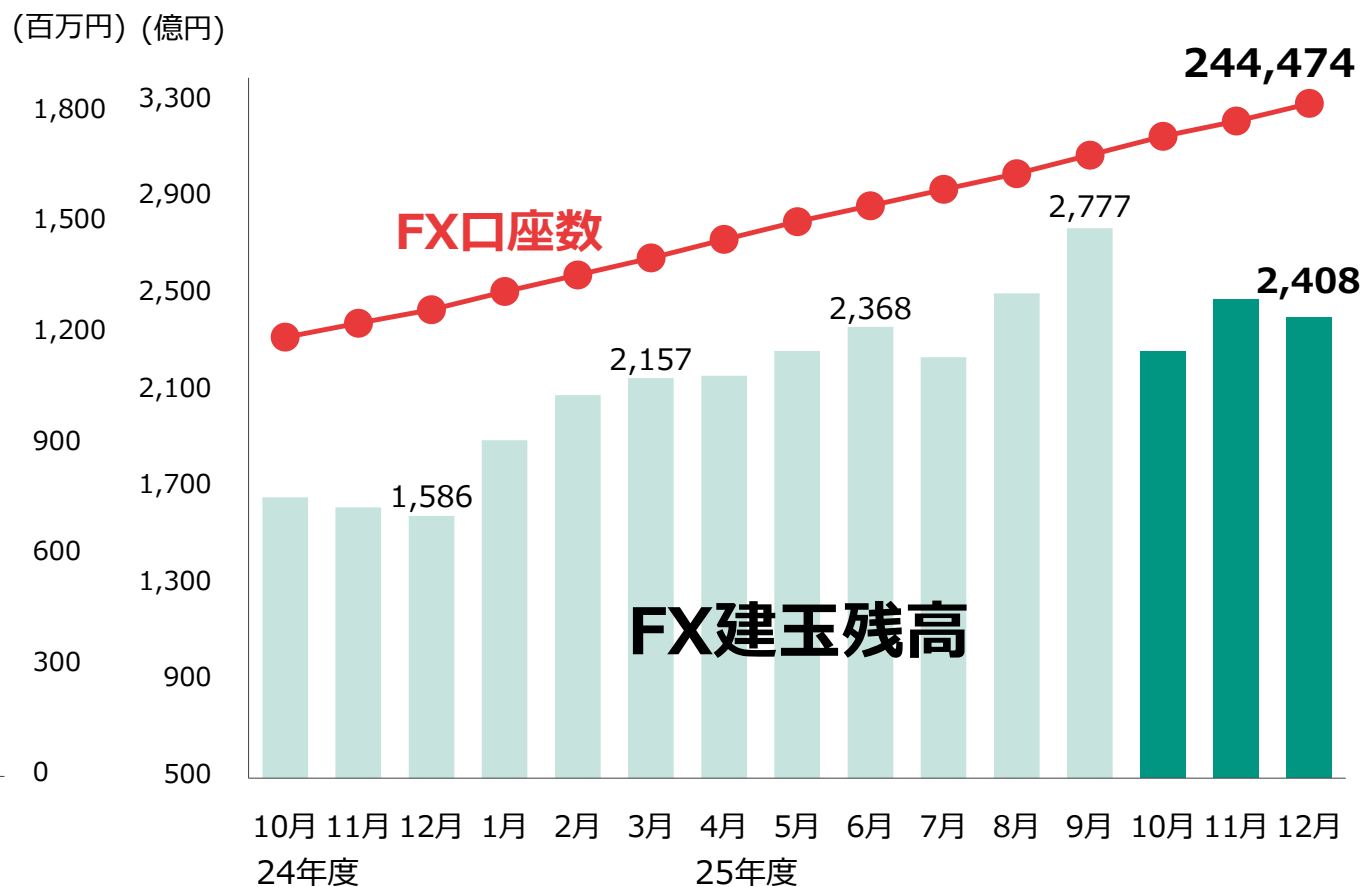


3Qの売買代金は **141.0兆円**、建玉残高は **2,408億円**

## FX売買代金とFX収益

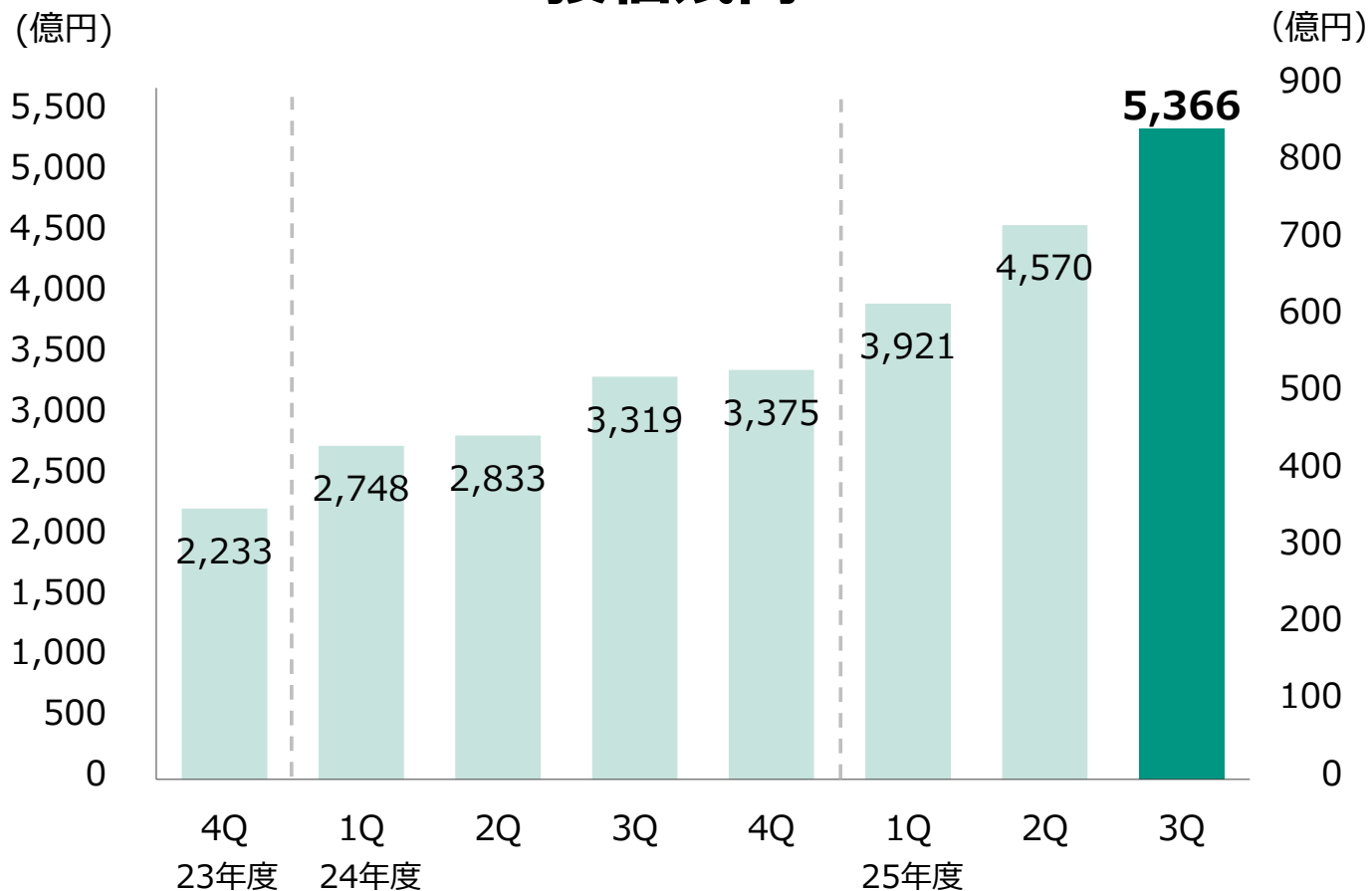


## FX建玉残高とFX口座数

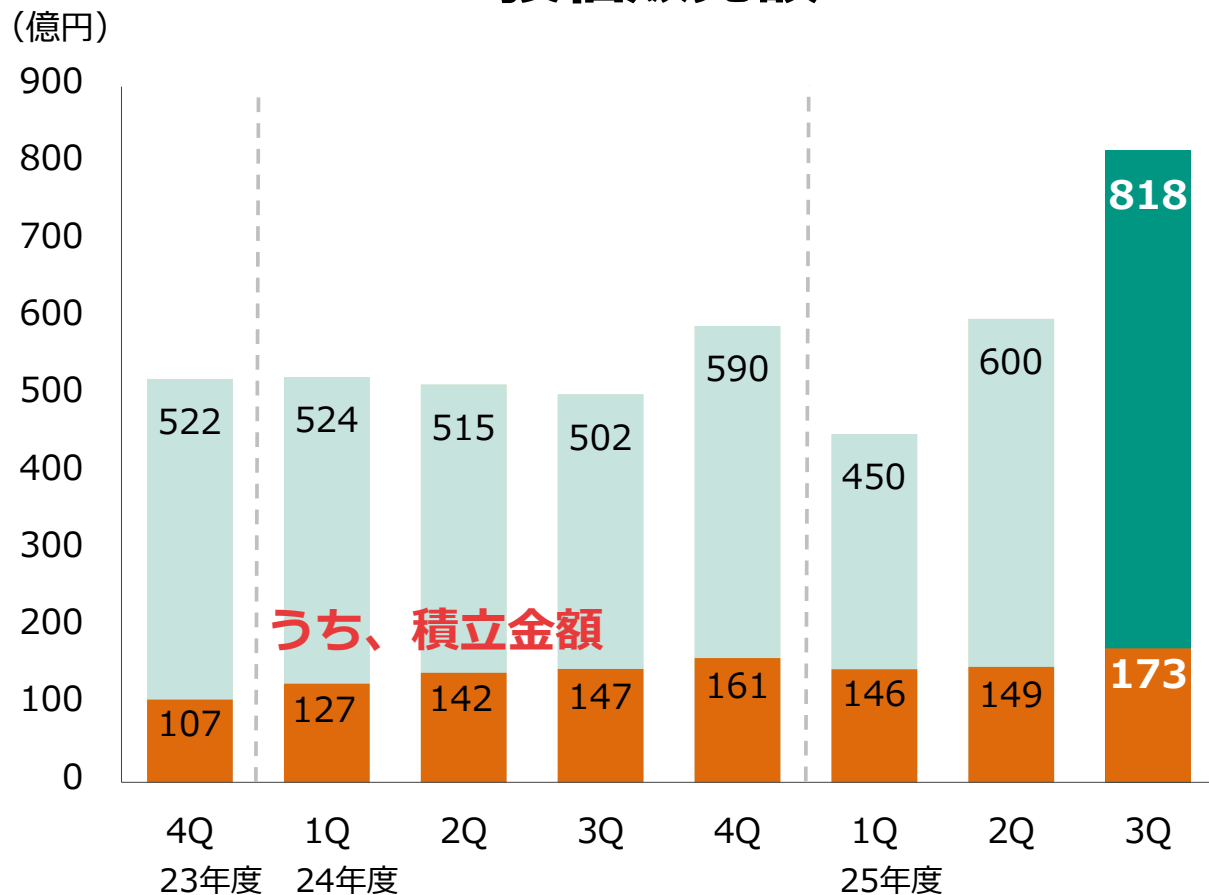


投資信託の残高は **5,366億円**  
取扱銘柄数は **1,941本**（2025年12月末時点）

## 投信残高



## 投信販売額



# 経営戦略・取組み施策

---

# 強いブランドの構築（テレビCM）

## 投資をより身近なものに感じられるイメージを喚起

### ■ 自然体で親しみやすい魅力を持つ広瀬アリスさんをCMに起用

- ✓ 全都道府県でCMを展開



## 認知度向上に向けた取組みを継続

### ■ プロeスポーツチームとの取組み

- ✓ FENNELとのタイアップにより  
若年層へのブランディングを強化

投資をまじめに、おもしろく。  
**MATSUI** ×   
松井証券

**キャンペーンに参加して  
FENNEL  
第五人格秋季IJLを  
応援しよう！**  
**3大キャンペーン実施中！**

キャンペーン  
**①**

Xフォロー&リポस्टで抽選で3,000名様に  
 **えらべる Pay** が当たる！

キャンペーン  
**②**

秋季IJLプレイオフ会場のFENNELブースで  
抽選結果の画面に表示されている合言葉を見せると、  
先着でオリジナルステッカーを  
1枚ランダムでプレゼント！  
※抽選結果の画面のスクリーンショットをスタッフにご提示ください。  


キャンペーン  
**③**

この投稿に「#松井証券」を付けて  
「松井証券とFENNELにやってほしい企画」を引用ポストすると、  
抽選で10名様に  
ストリーマー・Precor氏との  
撮影&サイン会が当たる！  
12/19・12/20の秋季IJLプレイオフ会場FENNELブースで、  
Precor氏と記念撮影！  
※日時等の詳細は当選者様にDMでご連絡いたします。  


【キャンペーン期間】①・②：11月26日～12月21日 / ③：11月26日～12月11日

### ■ 各社の認知度（2025年10月）

社名	認知度
SBI	73%
楽天	71%
<b>松井</b>	<b>59%</b>
マネックス	50%
三菱UFJ eスマート	40%

## 「投資×エンタメ」で、業界No.1ブランドを確立

### ■ 予約の取れない株相談所

- ✓ 著名人が株式取引の悩みを相談する人気番組がPart 3 に突入



### ■ チャンネル登録者・総再生回数

社名	登録者数	総再生回数
松井	63.2万人	1.2億回
楽天 (トウシル)	43.4万人	8,860万回
SBI (ビジネスドライブ!)	65.5万人	3,400万回
松井証券 マーケットナビ	15.4万人	2,240万回
マネックス (マネックスオンデマンド)	14.5万人	2,080万回
三菱UFJ eスマート証券 (投資情報専門チャンネル)	7.97万人	267.6万回

## アクティブな投資家に合わせて多様なトピックを解説

### ■ 新番組 MATSUI DIALOG

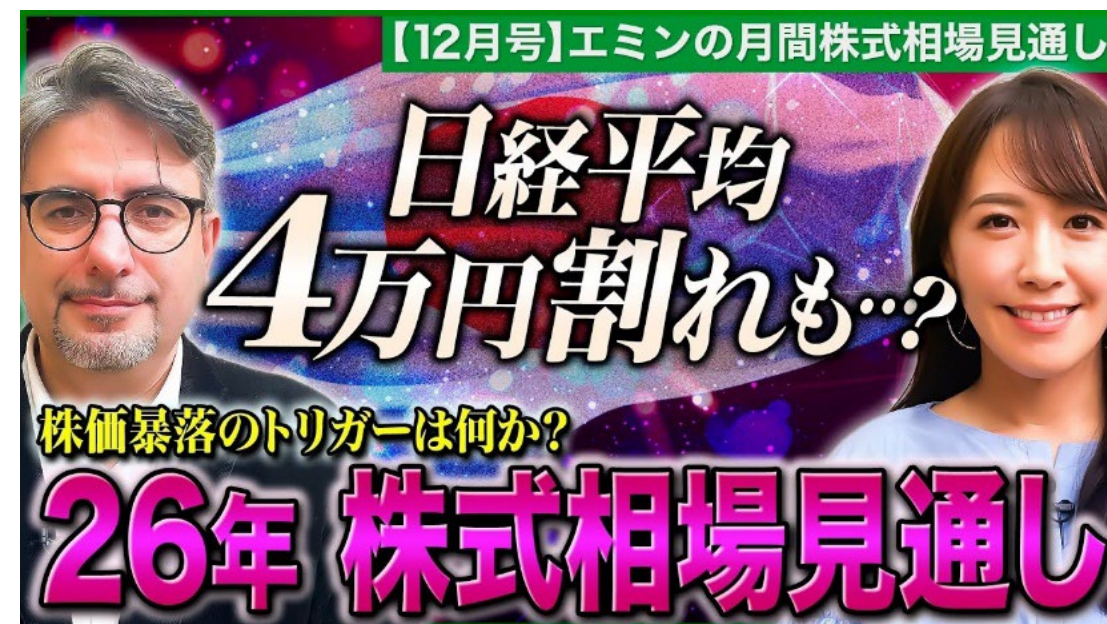
- ✓ 様々な分野の有識者による対談を通じて投資のヒントを提供

### ■ 著名人によるマーケット解説

- ✓ 個人投資家の気になる話題をタイムリーにピックアップ



【メタトレンド投資】 KUKA・ソフトバンクGなどロボット分野が次のメタトレンド？/中島聡×ものづくり太郎が対談/中島聡実践！投資の3条件【MATSUI DIALOG】

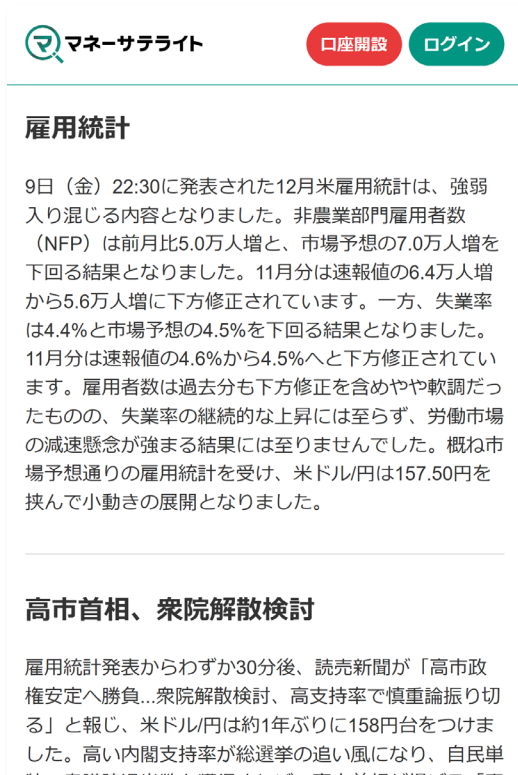
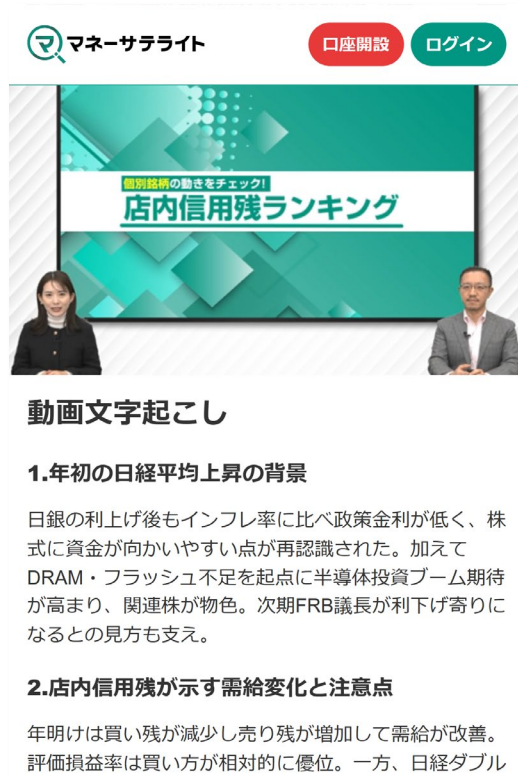


【2026年株式投資戦略】日経平均4万円割れも…？/株価暴落を引き起こすトリガーは/AIバブルの崩壊はいつ訪れる？/日銀利上げの株式市場への影響【エミンの月間株式相場見通し12月号 | 松井証券】

## 投資情報メディアをリニューアル、UI・デザインを刷新

### ■ 多様なニーズに応じた情報提供

- ✓ 動画と記事コンテンツを用意し、状況に応じた情報収集が可能に



### ■ スマホファーストの設計

- ✓ スマホでの直感的な操作が可能に
- ✓ 新機能「再生数ランキング」を追加



## サービスクオリティを向上し、より取引しやすい環境を提供

### ■ コアタイムの通常スプレッド

- ✓ 業界最狭水準(※)の0.2銭に縮小



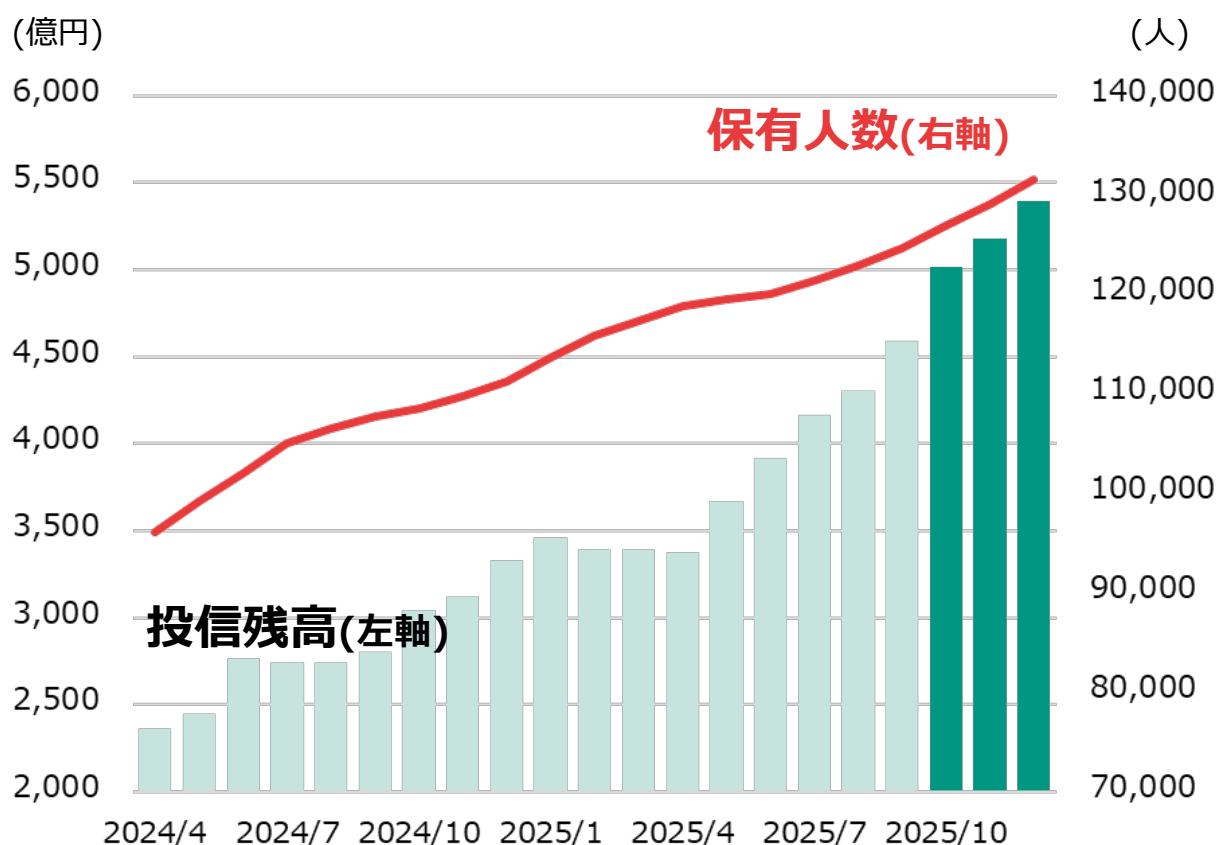
### ■ Trading Viewにレートを配信

- ✓ 国内で110万人以上の投資家が利用
- ✓ 高度なテクニカル分析が可能



## 残高・保有人数ともに順調に拡大

### ■ 残高と保有人数



※松井証券店内データ

### ■ キャンペーンの実施

- ✓ JCB社とのタイアップによるキャッシュバック



<https://www.matsui.co.jp/company/press/2025/pr251104.html>

## 円普通預金金利を業界最高水準<sup>\*1</sup>年0.65% (税引前)に引き上げ

### ■ 証券残高に応じた金利を提供

- ✓ 2026年2月中旬から開始

ランク種別	証券残高合計 <sup>*2</sup>	適用金利 <sup>*3</sup>
プラチナ	1,000万円以上	年0.65%
ゴールド	100万円以上	年0.52%
レギュラー	100万円未満	年0.41%

### ■ 参考

- ✓ 他行の円普通預金金利<sup>\*4</sup>

auじぶん銀行	年0.55%
SBI新生銀行	年0.50%
楽天銀行	年0.28%

- ✓ MATSUI Bank  
残高706億円、16万口座<sup>\*5</sup>

※1 2025年12月時点の金利について住信SBIネット銀行、松井証券調べ。円普通預金金利(優遇・上乗せ金利を含む)で比較  
※2 証券残高は、日本株(現物残高・信用建玉)、米国株(現物残高・信用建玉)、国内公募投信残高が対象です。  
※3 年利率・税引前。個人のお客様については、利息に対して20.315%(国税15.315%(復興特別所得税を含む)、地方税5%)の税率により源泉徴収されます(源泉分離課税)。マル優のお取扱いはありません。円普通預金の金利は変動金利です。2025年12月26日現在の金利です。

※4 2026年1月時点の円普通預金金利(税引前)を掲載、金利適用には各社条件有。金利・サービス内容は予告なく変更される場合があります。最新の情報は各銀行の公式サイトをご確認ください。  
※5 預金残高・口座数は、2025年12月末時点。  
※ 松井証券は住信SBIネット銀行を所属銀行とする銀行代理業(許可番号：関東財務局長(銀代) 第466号)を行っています。

## ■ 出資について

- ✓ 11/14に資本業務提携契約を締結

取得日	2025年12月2日
取得価額	約9.5億円（うち増資約7億円）
取得株数	788,000株 (内訳) 第三者割当増資：557,000株 既存株主分譲受：231,000株
議決権比率	27.4% 同社の筆頭株主へ

## ■ エージェントIGHについて

- ✓ 損保・生保を扱う、訪問型の専門保険代理店
- ✓ 損保業界の規制強化や募集人の高齢化を受け、M&A・事業承継を通じて事業を拡大中
- ✓ 昨今の保険業界の問題を受け、業界の再編・淘汰はさらに加速
- ✓ 当社からの資金調達により、大型・中型のM&A・事業承継を積極化
- ✓ 生保領域では、異業種のマーケットホルダーとの協業を推進

## 収益源の多様化と当社顧客への新たな価値提供

### ■ 新規事業領域の探索

- ✓ オンライン証券サービス以外の領域への事業開拓
- ✓ 変革期を迎える保険代理店業界における可能性への投資

**MATSUI**

松井証券

×

**Agent**  
IG Holdings

### ■ 顧客の様々な金融ニーズに対応

- ✓ 投資を実践していない当社顧客（約100万口座）に対して、同社の持つ対面チャネルを活用し、ファイナンシャルプランナーが新たな接点を創出
- ✓ ライフプランのヒアリングや提案を通じて、これまで発見できていなかった金融ニーズを探索し、最適な金融商品の提供や資産形成の支援に繋げる

## ■ 強いブランドの構築

- ✓ 認知度の向上
- ✓ 顧客基盤の拡大

## ■ ラインアップの充実、特色のあるサービスの提供

- ✓ FX (サービスの継続改善)
- ✓ 米国株 (投資情報の拡充)
- ✓ MATSUI Bank (さらなる利便性の向上)

## ■ サービスクオリティの向上

- ✓ UI/UXの向上
- ✓ カスタマーサポートの拡充
- ✓ セキュリティの強化

# Appendix

---

# 業績推移（四半期推移）①

(単位：百万円)

	2024年3月期	2025年3月期				2026年3月期		
	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
営業収益 <sup>1</sup>	10,336	9,895	10,390	9,413	9,506	11,407	12,432	13,454
純営業収益	9,949	9,448	9,925	8,951	8,811	10,713	11,610	12,629
販管費	5,590	5,213	5,260	5,374	5,652	6,045	6,016	6,383
営業利益	4,359	4,235	4,665	3,576	3,160	4,668	5,594	6,247
経常利益	4,333	4,225	4,677	3,531	2,859	4,536	5,615	6,754
当期純利益	2,761	2,894	3,203	2,381	2,022	2,872	3,663	4,534
営業収益経常利益率	42%	43%	45%	38%	30%	40%	45%	50%
当社株式売買代金（兆円）	15.1	13.5	13.6	13.6	13.8	15.2	16.4	19.4
当社信用取引平残（億円）	3,497	3,922	3,641	3,430	3,533	3,285	3,388	3,745

注1：25年3月期より、顧客とのFXスワップポイントの授受に伴う収支を金融収支からトレーディング損益に変更。これに伴い24年3月期以降の各期においても同変更を反映

# 業績推移（四半期推移）②

(単位：百万円)

	2024年3月期	2025年3月期				2026年3月期		
	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
受入手数料	6,265	5,218	5,376	4,604	4,772	5,246	6,101	6,736
委託手数料	5,989	4,944	5,123	4,320	4,505	4,996	5,823	6,398
株式・ETF	5,704	4,655	4,792	4,102	4,258	4,721	5,593	6,143
先物・オプション	285	289	331	218	246	275	230	254
その他	276	274	253	284	267	250	278	338
トレーディング損益 <sup>1</sup>	526	695	1,230	1,128	700	1,759	1,295	1,365
金融収支 <sup>1</sup>	3,157	3,535	3,320	3,219	3,339	3,708	4,214	4,529
金融収益 <sup>1</sup>	3,544	3,982	3,785	3,681	4,034	4,402	5,036	5,354
金融費用 <sup>1</sup>	387	447	465	463	695	694	822	825
純営業収益	9,949	9,448	9,925	8,951	8,811	10,713	11,610	12,629

注1：25年3月期より、顧客とのFXスワップポイントの授受に伴う収支を金融収支からトレーディング損益に変更。これに伴い24年3月期以降の各期においても同変更を反映

# 業績推移（四半期推移）③

(単位：百万円)

	2024年3月期	2025年3月期				2026年3月期		
	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
取引関係費	2,108	1,649	1,539	1,653	1,911	1,925	1,849	2,139
取引所・協会費	429	398	393	369	390	433	439	458
通信・運送費	346	328	323	329	339	362	347	351
広告宣伝費	1,020	647	530	656	890	834	741	975
人件費	931	976	1,000	999	979	1,227	1,132	1,169
不動産関係費	245	267	277	282	286	305	303	302
事務費	1,265	1,287	1,305	1,382	1,374	1,465	1,600	1,635
減価償却費	862	857	903	924	955	919	911	944
租税公課	111	113	134	104	116	132	138	155
貸倒引当金繰入	3	3	44	△ 36	△ 1	△ 3	3	△ 28
その他	66	61	60	66	31	75	81	67
販管費合計	5,590	5,213	5,260	5,374	5,652	6,045	6,016	6,383

投資をまじめに、おもしろく。

# MATSUI

松井証券

本資料に記載している事項は、資料作成時点における弊社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更することがあります。なお、本資料で使用するデータおよび表現等の欠落・誤謬等につきましてはその責を負いかねますのでご了承ください。

本資料のいかなる部分も一切の権利は松井証券株式会社に属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

【お問い合わせ先】

松井証券株式会社 戦略企画部 IR担当

Tel : 03-5216-0784 Mail : [ir@matsui.co.jp](mailto:ir@matsui.co.jp)